

地元中学生の職場体験を受け入れました（11月）

11月、地元中学校より2名の生徒さんが、3日間にわたり職場体験に来てくれました。

将来の進路を考える一助となるよう、ものづくりの現場に触れる多様なプログラムを準備したところ、熱心に取り組む姿を見ることができました。

○1日目：オリエンテーション・品質管理体験・模型づくり



会社説明のあと、工場内で実際に行われている「品質管理」を体験してもらいました。寸法検査では、製品の精度を守るための重要な作業を実際に手に取りながら学んでいただきました。

さらに、モルタルを使った模型づくりや自分の名刺づくりも行い、仕事の楽しさを感じてもらえたようです。

○2日目：作図体験・製品企画の発表

2日目は、プレキャスト製品の模型をもとに三面図・斜視図の作図に挑戦。

普段の授業では経験しない専門的な図面の世界に、真剣に取り組んでくれました。

作図後はオリジナル製品の企画にチャレンジ。動物や地域性をテーマにしたユニークな発想が多く、想像力にあふれるアイデアに私達社員も驚かされました。

完成した製品案は、資料にまとめてプレゼンテーションを行い、とても堂々と発表してくれました。



○3日目：施工現場の見学

最終日は、実際に当社製品が使われている施工現場を視察。

現場での役割や、コンクリート製品が社会インフラを支えている姿を直に見ていただきました。

○生徒さんからのお礼の言葉

お礼状には、

「1日ごとに違う体験で、知らなかったコンクリート製品のことを多く知ることができた」

「自分の発想を取り入れた製品を考えるのが難しく、そして楽しかった」

「地域と関わるアイデアを形にできたのが嬉しかった」

といった、3日間の学びと喜びが綴られていました。

○最後に

3日間、常に前向きに取り組む姿から、私たちも新しい視点やフレッシュな考え方を感じることができ初心を振り返ることが出来ました。ありがとうございました。

今回の体験が、生徒さんの将来の進路や興味の広がりにつながることを願っています。

今後も当社は、地域の子供たちの学びの場を提供していきたいと考えています。